

令和5年度 第1回草津市総合教育会議

9月14日（木）に令和5年度第1回総合教育会議を開催しました。

テーマは、「**学校の働き方改革について**」です。

社会情勢が大きく変化する中で、学校の業務は、増加かつ複雑化・多様化し、教員が子どもと向き合うための時間や授業の準備、教材研究などに費やす時間を十分に確保できない状況が続いており、学校における働き方改革は急務となっています。

質の高い教育の実現のため、全面的な**学校の業務改善**を進めています。

【これまでの学校業務改善プラン（平成29年作成）の評価】

①「業務環境の改善」や「チーム学校の推進」により、業務の効率化を図ることができ、教職員の負担軽減につながった。

しかし、

②近年の社会情勢の変化に伴い**学校が抱える課題は複雑化・多様化**、学校に求められる**役割も増大**。学校だけでは解決できない課題も ...

③**教職員の長時間労働は解消されておらず**、取組は道半ばである。



教職員が誇りややりがいを感じ、健康でいきいきと勤務することができるよう、引き続き学校における働き方改革を推進することが急務である。



「**草津市業務改善プラン**」を改定し、「**子どもが輝く教育のまち出会いと学びのまちくさつ**」の実現に向けた取組を進めていく。

【新たな改善プランの基本的な考え方】

学校の働き方改革で質の高い教育の実現を！！

子どもと教職員のウェルビーイングの両立

1：教職員の
意識改革

2：学校運営の見直しと
さらなる業務の効率化

3：部活動の
見直し

4：多様な人材の活用と
人材確保の体制づくり

5：ICTの活用

※具体的な取組は、HP掲載の会議資料をご覧ください

【会議での主な意見（抜粋）】

- ・先生方が**子どもと向き合う時間**を取ることが子どもを育てることに必要不可欠である。そのためには、それ以外のところをできるだけ工夫して、先生が子どもと向き合うことに専念できるような体制をしっかりと取ることが大切である。
- ・急ぐ必要はあるが、**現場の先生の意見も聞いた上で**、丁寧に考えて進めていくべきである。



[担当 教育総務課・学校教育課]

総合教育会議の資料、会議録についてはHPをご覧ください。

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shisei/kaigishingikai/hokoku/kyoikubunka/20221121.html>